＜様式５－３＞

報酬受給報告書

|  |  |
| --- | --- |
| 提出方法 | 学振マイページ |
| 年度受付番号  （西暦から始まる９桁） |  |

独立行政法人日本学術振興会理事長　殿

フリガナ

登録名

　下記のとおり、報酬の受給を報告します。

なお、報酬（インターンシップ除く）の受給にあたっては①～③の事項を満たしていることを誓約します。また、インターンシップに参加して報酬を得るにあたっては、④～⑥の事項を満たしていることを誓約します。

①　特別研究員の研究課題の研究遂行に支障が生じないこと

②　常勤職及びそれに準ずる職ではないこと

③　受入研究者が①及び②に該当すると事前に認めていること

<インターンシップの場合>

④　インターンシップの内容が、特別研究員の研究課題の遂行に資する研究トレーニングとなるものであり、かつ、研究課題の遂行に支障が生じないものであること

⑤　受入研究者が④に該当すると認めるとともに、参加を承諾したものであること

⑥　参加期間は、採用期間中において通算して6ヶ月以内であること

記

職務内容について

１．雇用関係の有無：　有　　無

２. インターンシップの有無：　有　　無

３．雇用関係「有」の場合

|  |  |
| --- | --- |
| 勤務先名 |  |
| 雇用期間 | 令和　　年　　月　　日　～令和　　　年　　月　　日  （更新：有／無　） |
| 週の労働時間数（週20時間未満） | 週　　時間 |
| 月の労働時間数（月80時間未満） | 月　　時間 |
| 職名、業務内容 | 職名：  業務内容： |
| 当該年度の報酬額 | 円 |

４．雇用関係「無」の場合

|  |  |
| --- | --- |
| 報酬の支給元名 | （従事期間：令和 年 月 日　～　） |
| 業務内容 |  |
| 報酬の種類（講演料や原稿料、謝金等） |  |
| 当該年度の報酬額 | 円 |

（注）

①　報酬の有無にかかわらず、会社その他の団体の役員になることや、自ら営利企業を営むこと等はできません。

②　報酬受給の可否は、雇用の有無で判断されるものではありません。（講演料、原稿料、謝金、委員手当や業務委託も報酬に該当します。）

③　本会から、受入研究者に対して、本報告の内容を確認することがあります。受入研究者が承認していない場合は、特別研究員の資格が喪失され、資格喪失後に支給された研究奨励金の返還を求める場合があります。

④　インターンシップは参加期間の制限（通算6ヶ月以内）のほか、労働時間数の制限はありません。

⑤　受入研究機関で行う自身の教育研究活動（ティーチング・アシスタント（TA）及びリサーチ・アシスタント（RA）に限る）は労働時間数の制限はありません。